

23 中小企業金融の状況はどうなっていますか。

県制度融資の利用や中小企業の資金繰りの状況は減少傾向です。

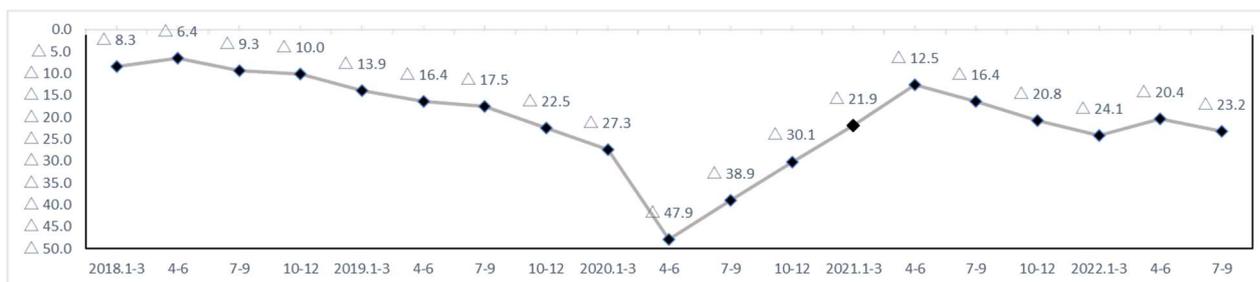
県中小企業景況調査結果によると、資金繰り D.I. は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、2020 年 4-6 月期には△47.9 ポイントまで落ち込んでいましたが、新型コロナウイルス感染症に対応した各種施策の効果により、2021 年 4-6 月期には△12.5 ポイントまで回復していましたが、しかしながら、いわゆるゼロゼロ融資の取扱い終了などにより、直近の 2022 年 7-9 月期には△23.2 ポイントまで再び減少しています。(図 1)

本県制度融資の利用実績は、ここ数年減少傾向にありましたが、2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりコロナ関連融資の利用が伸びたことから、前年度の約 6 倍となる 1 兆 6,562 億円でした。2021 年度はコロナ関連融資の取扱いが終了したこと等により利用が減少し、平成 31 年度の約 9 割である 2,627 億円でした。(図 2)

また、制度融資の対象となる中小企業数自体は減少傾向にあります。(図 3)

グラフでみてみよう

● 中小企業の資金繰り D.I. (図 1)



資料：県産業政策課「中小企業景況調査」

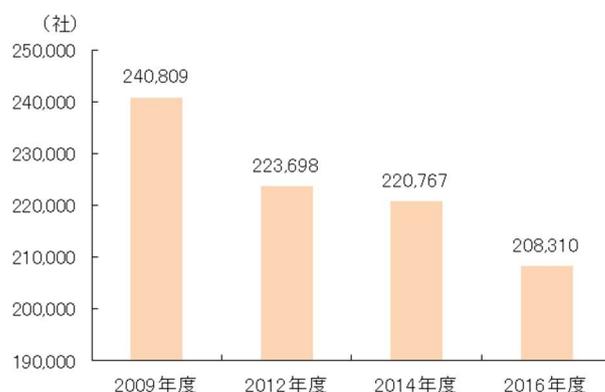
資金繰り D.I. = 前年同期と比べ資金繰りが「好転」したと回答した企業割合から、「悪化」したと回答した企業割合を差し引いた値

● 愛知県制度融資実績推移<中小企業向け> (図 2)



資料：県中小企業金融課

● 愛知県内の中小企業数 (図 3)



資料：中小企業庁「2020年版中小企業白書 付属統計資料」